

実施教員	所 属	社会福祉子ども学科
	職・氏名	准教授 保科 寧子

テーマ	対話や交流を行うボランティア活動を行うための基礎知識		
実施目標 (高校生に何を学んでもらうか等)	人間彫刻という演習を通じて、他者の心を理解し寄り添うということを体験的に理解する。		
授業内容の要旨	小グループに分かれて、人間彫刻という演習に取り組む。 1 グループごとに悲しみを表現した人間彫刻を考える。 2 作成した彫刻を全体で発表しあう。 3 それぞれの彫刻を悲しみから救う手だてを考え、人間彫刻に施してみる。 4 悲しみを癒す手だてについて、参加者全員で考察する。		
授業形態	講義	実習	☒ 演習
対象人数	15～40 人程度		
必要機材	プロジェクター	スクリーン	パソコン (パワーポイント)
	OHP	その他()	☒ 特になし
実施に当たっての その他留意事項等	ある程度広く、物の置いていない空間が必要		